



- 1 人口減少とグローバル化
- 2 心の豊かさなど価値観とライフスタイルの多様化
- 3 安心・安全な暮らしへの志向
- 4 産業を取り巻く様々な環境変化
- 5 未来を切り拓く人材の要請



1 人口減少とグローバル化

(方向性)

- ・人口減少の緩和
- ・UJIターンと県内定着の促進
- ・地域資源を活用した特徴ある地域づくり
- ・集落機能をお互いに補い合う「ネットワーク・コミュニティ」の構築
- ・輸出拡大や海外誘客など海外戦略の推進



2 心の豊かさなど価値観とライフスタイルの多様化

(方向性)

- ・豊かな自然を守り、楽しむことができる環境づくり
- ・芸術文化による創造県おおいたの推進
- ・ラグビーワールドカップや2020東京五輪を契機としたスポーツ・文化の振興
- ・NPO・ボランティア活動の促進
- ・生きがいづくりと余暇の充実に向けた生涯教育の推進



3 安心・安全な暮らしへの志向

(方向性)

- ・子どもを生き育てやすい環境づくり
- ・健康づくりの推進と地域医療の確保
- ・高齢者の元気と地域包括ケアシステムの構築
- ・障がい者の自立支援
- ・小規模集落対策
- ・社会インフラの老朽化対策
- ・南海トラフ巨大地震等への備え
- ・治安向上・交通安全対策



4 産業を取り巻く様々な環境変化

(方向性)

- ・農林水産業の更なる構造改革
- ・地域経済を支える農林水産業や農商工連携の推進
- ・新たな企業誘致と産業集積の進化
- ・ツーリズムの推進とアートを活用した産業の育成
- ・成長が期待されるヘルスケアやビッグデータの活用など
新たなニーズを捉えた産業の育成
- ・女性・高齢者の更なる活躍促進
- ・東九州新幹線の整備や九州の東の玄関口としての拠点化
など発展基盤の整備



5 未来を切り拓く人材の要請

(方向性)

- ・子どもの自己実現を応援する学校教育の充実
- ・地域を支える担い手の育成
- ・世界で活躍する人材の育成
- ・創業・ベンチャーやクリエイティブ人材の育成



(参考) 現プランの「時代の潮流」

(1) 東日本大震災を受けて

- ・減災社会づくり
- ・力強い地域社会の創造

(2) 人口減少と地域力の時代

- ・本格的な人口減少社会の到来
- ・互いに助け合い支え合う「地域力」の強化

(3) 産業の底力が求められる時代

- ・産業の底力向上への要請の高まり
- ・産業活力の向上
- ・産業の底力の基盤となる社会資本の整備

(4) 世界とつながる時代

- ・グローバル化の進展
- ・地球環境問題への対応
- ・国境を越える危機への備え

(5) 人材の時代

- ・人材育成の必要性の増大
- ・心豊かで創造的な人材をはぐくむ
教育・学習の推進
- ・時代の要請に応える人材の育成